

取扱説明書

コンプレッサ

HG-DC880

HG-DC800X1

HG-DC990X1

HG-DC990K

HG-DC991



ご使用の前に	はじめに	2
	安全にお使いいただくために	3
	主要緒元・付属品	4
	各部の名称	5
使い方	組立	8
	運転操作の仕方	9
点検の仕方	点検整備の仕方	11
	長期間使用しないとき	12
	操作パネルエラー表示のご案内	13
	お客様ご相談窓口	15

はじめに

このたびはエアコンプレッサをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

- ※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。
- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

エアコンプレッサに係る安全事項



警告



禁止

- ・本製品は、空気の圧縮のみにご使用ください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。
- ・延長コードをやむを得ず使用する場合は、アース線を備えた3芯コードで、公称断面積2mm²以上のコードを10m以下で全て引き伸ばして使用してください。延長コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。
- ・本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。
- ・アース線はガス管には絶対接続しないでください。
- ・周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。
- ・雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。
- ・日光が当たる場所では使用しないでください。
- ・木くずやごみ、ほこりの多い場所では使用しないでください。
- ・揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。
- ・操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、装置へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- ・エアタンクに空気を充填したまま、長時間、直射日光に当てたり、高温になる場所に置かないでください。
- ・エアタンク内の圧縮空気を抜くときは、排出口に物を置いたり、身体を近づけたりしないでください。
- ・圧縮空気を人や動物に向けて吹かないでください。
- ・エアタンクに圧縮空気を充填したまま、エアホースを外さないでください。
- ・運転中/使用直後は、モータ/シリンダ部及び配管部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。
- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。



禁止

- ・本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取り扱ってください。
- ・電源は、必ず交流単相100V、定格15Aのコンセントを使用してください。
- ・使用しないとき、点検、清掃時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・感電防止のため、運転時は必ずアースをとってください。
- ・作業場は、きれいに保ち、十分明るくしてください。
- ・水平で安定している所でご使用してください。
- ・運転中は、エアフィルタを必ず取り付けてください。
- ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- ・可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・使用するエアツールの最高使用圧力を超えないように使用してください。
- ・ご使用後は、ドレインコックを開き、エアタンク内の圧縮空気、水を排出してください。
- ・圧縮空気に水分が混入する場合があります、塗装作業を行う場合は、ドレンフィルタを取り付けてください。
- ・作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、防音保護具を着用してください。
- ・子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

主要緒元

モデル名	HG-DC880	HG-DC800X1	HG-DC990X1	HG-DC990K	HG-DC991
電源	単相・交流100V 50/60Hz				
出力	800W		1500W		
消費電力	656W		1230W		
タンク容量	-	7L	17L	17L	36L
最高圧力	0.9MPa	0.8MPa	1.2MPa		
再起動圧力	0.69MPa	0.49MPa	0.99MPa		
設定圧力	0.3~0.9MPa	0.3~0.8MPa	0.3~1.2MPa		
吐出空気量	81(0.6MPa時)(L/min)		162(0.6MPa時)(L/min)		
連続使用時間	1時間				
サイズ	34×17×24cm	39×18×43cm	44×27×51cm	48×50×37cm	62×68.5×29cm
質量	7.5kg	12kg	19kg	23kg	29kg

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

付属品

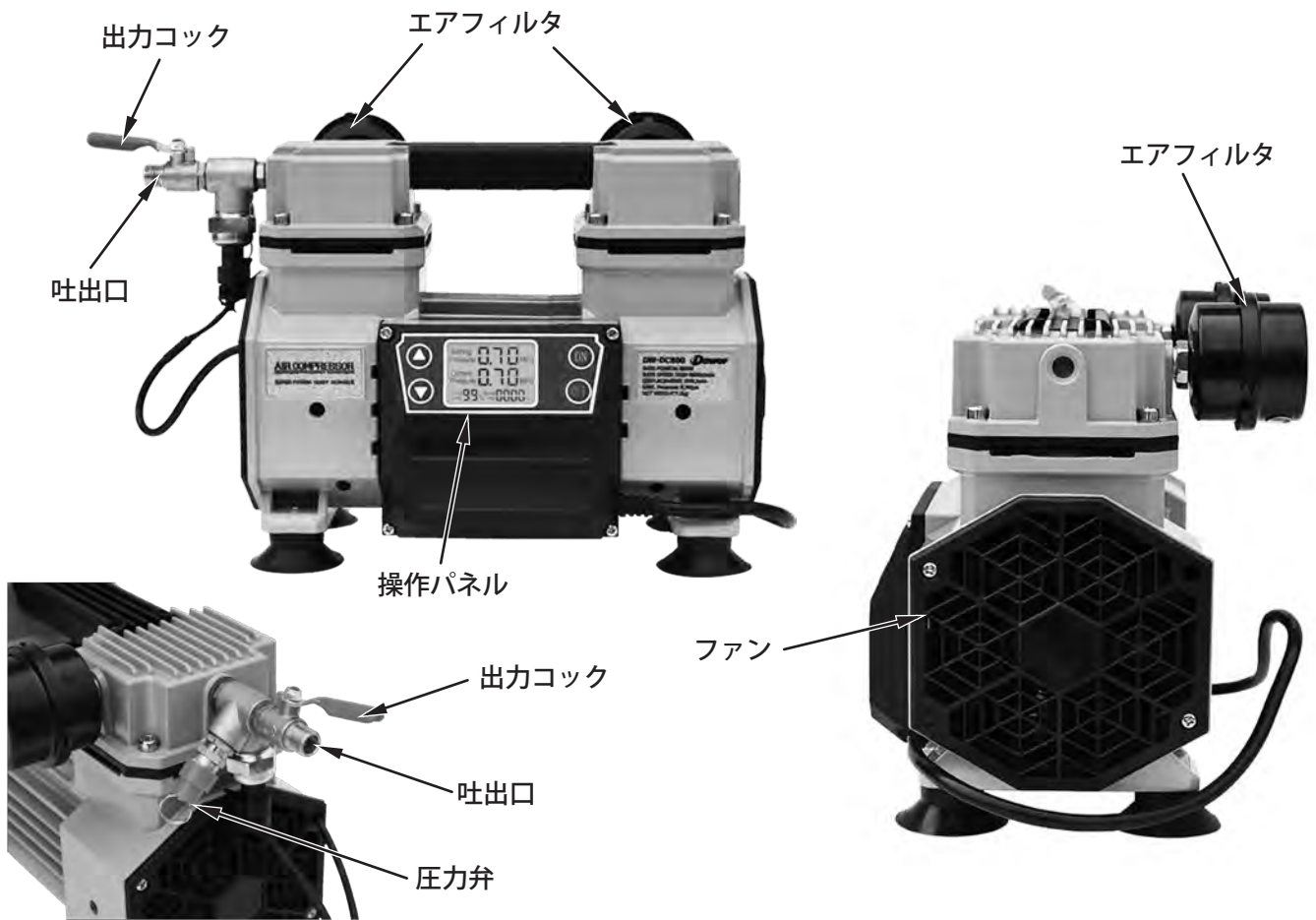
●梱包部品一覧表

念のため、各パーツが不足していないかのご確認をお願いいたします。
不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

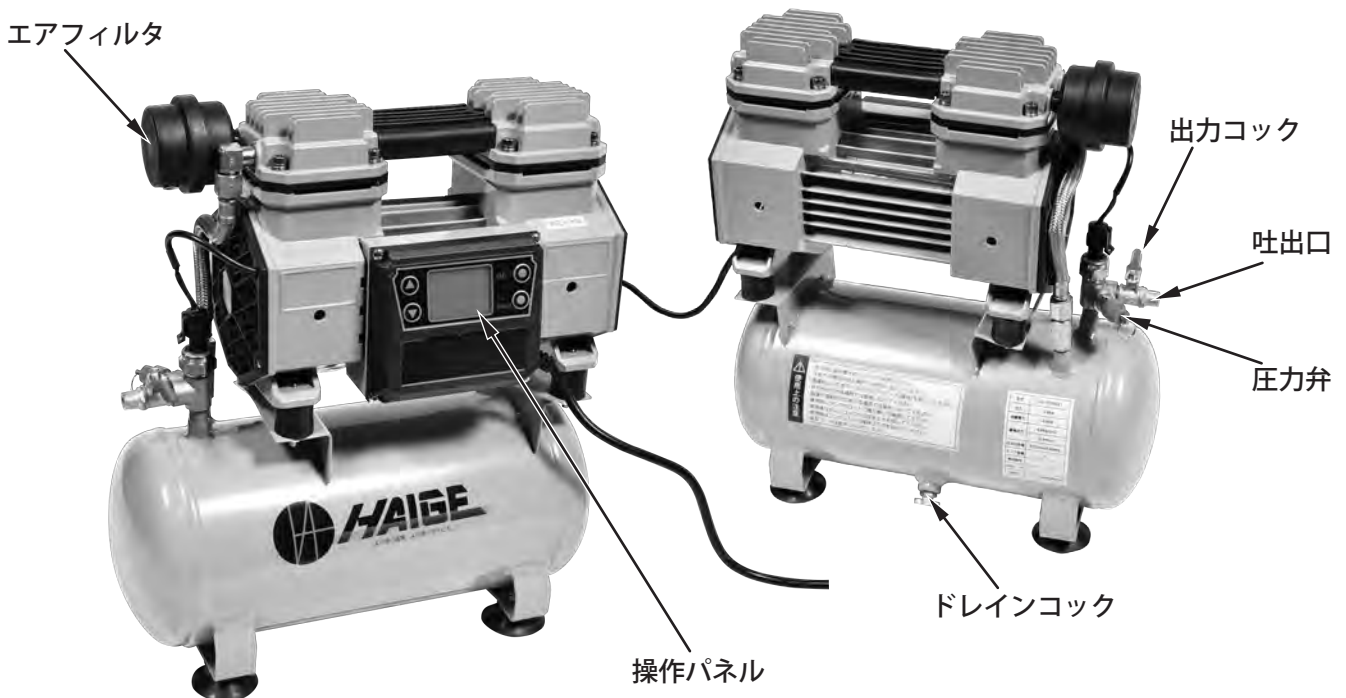
エアフィルタ 	ピストンカップ (予備) 
---	---

各部の名称

HG-DC880

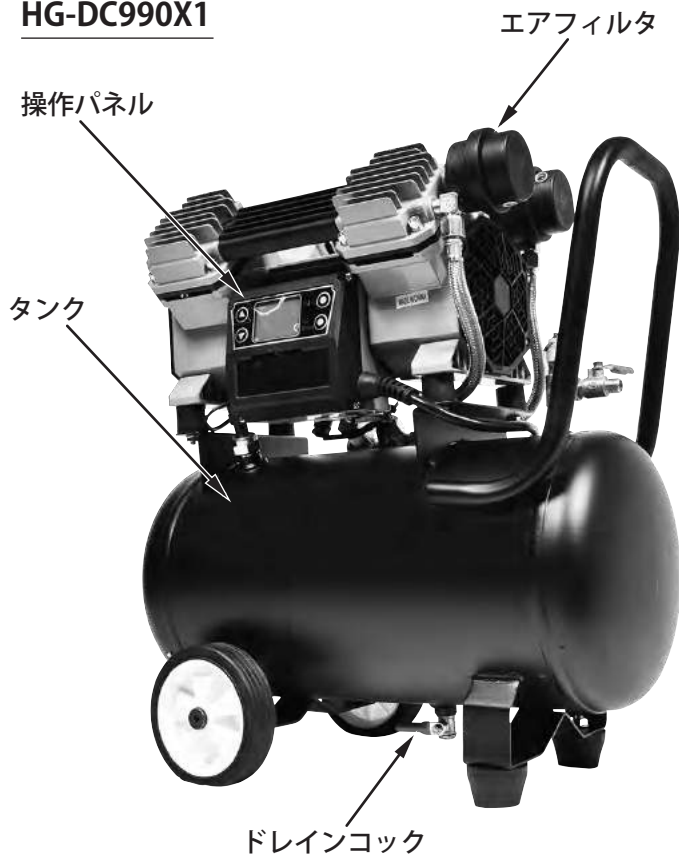


HG-DC800X1

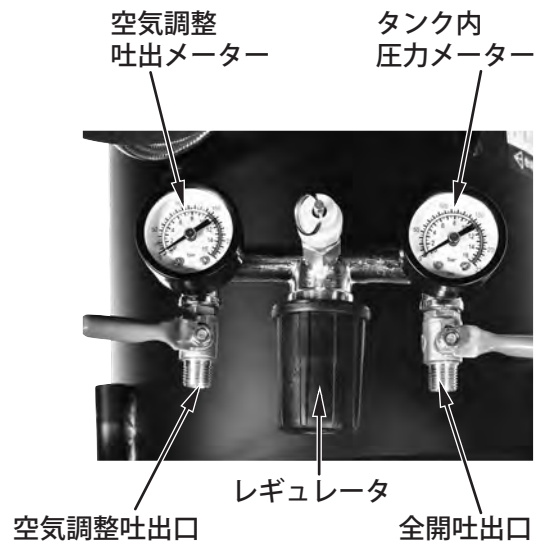


各部の名称

HG-DC990X1

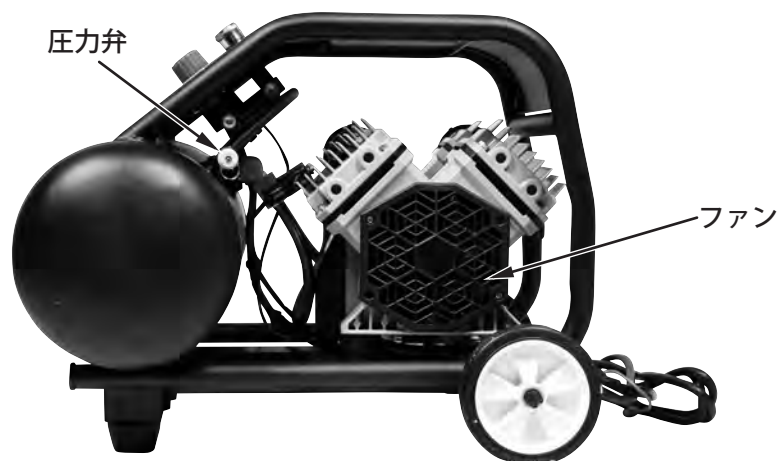
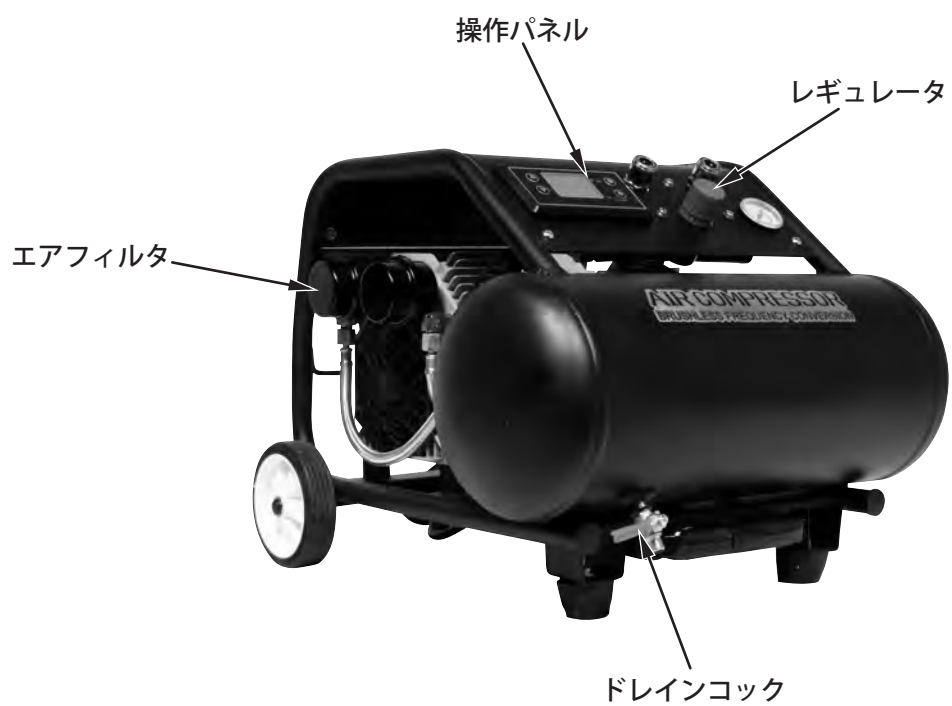


HG-DC991



各部の名称

HG-DC990K



組立

⚠ 注意

- ・説明書をよく読んで正しく取り付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。

⚠ 警告

- ・取付け作業は手袋をつけて行ってください。
- ・エアフィルタを手で持って回して締め付けることはしないでください。エアフィルタにある切かけで怪我をすることがあります。

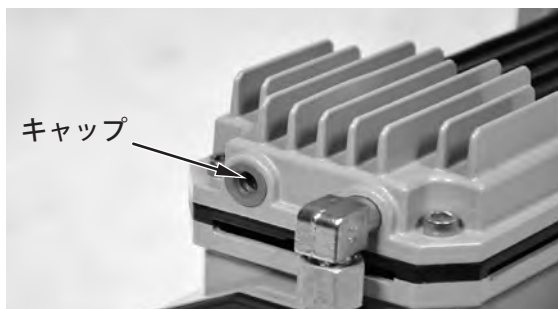
●エアフィルタの取付け

■使用工具

17mmのスパナ

■エアフィルタ組立手順

- 1 エアフィルタ取付け穴のキャップを取外します。



- 2 本体のエアフィルタ取付け穴にエアフィルタを合わせ、エアフィルタのナットを時計回りに回して取付けます。



運転操作の仕方

警告

- ・アースクリップをガス管に接続しないでください。
- ・ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締めなおしてください。
- ・安全弁のふき出し口の方向に注意してください。
- ・動作中にコンセントを引き抜いて停止させないでください。故障の原因になります。

注意

- ・本機使用後は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、アースを外してください。
- ・連続で使用した場合は、同程度の時間休ませてください。
- ・本機にはモーター過負荷保護システムが内蔵されています。低電圧または過負荷などで、保護システムが作動して本機が停止したときは、電源スイッチをOFFにし、モーターが冷えるまでしばらく待ってください。モーターが冷えた後、電源スイッチをONにして再始動することができます。
- ・圧縮空気に水分が混入する場合があります。別途ドレンフィルタや除湿機を取り付けてください。

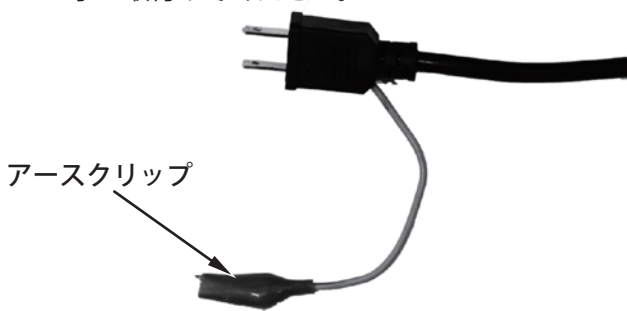
●操作方法

■アースについて

感電事故防止のため、必ずアースしてください。

- 1 接地は、アースクリップをアース線に接続してください。

- 2 コンセントにアース端子がある場合は、電源コードの端にあるアースクリップをアース端子に取付けてください。



■始動手順

- 1 使用するエアツール類を吐出口に取付けます。
- 2 アースを接続し、電源プラグをコンセントに差込んでください。
- 3 操作パネルが明るくなり、機器の初期化が始まります。

- 4 約5秒後、運転開始の準備が完了します。

- 5 操作パネル上の「Fast/Silence」ボタンを押し、静音モード（RunningSpeedの表示が50%の状態）にします。



写真はRunningSpeedの表示が99%なので、最速（出力大きい）の設定状態です。

ボタンを押すごとに、静音（出力小さい50%）/最速（出力大きい99%）にRunningSpeedの表示が変わります。

- 6 操作パネル上の「ON」ボタンを押すと、モーターが始動します。5分程度暖機運転をします。



運転操作の仕方

- 7** 動作中に、▲または▼ボタンを押して、タンク内の圧力を設定します。設定値はパネル上の「Setting Pressure」に表示されます。

ボタンを押すごとに、0.05MPa単位で設定可能



モーターの出力は、「大きい」「小さい」を最速/静音ボタンを押して切替えます。モーターの状態はRunning Speedに表示されます。

大きい……99% 小さい……50%

●暖機運転について

起動時にすぐにエラーメッセージ (E02) が表示される場合があります。そのまま暖機運転を5分程度行い、表示が消えてから作業を行ってください。

●レギュレータの使用法

レギュレータは、空気の吐出しの気圧を調整します。ダイヤルを右に回すと圧力が高くなり、左に回すと低くなります。(※機種によっては付いていません。)

●圧抜きセンサーについて

一定以上の圧力がかかり、モーターが停止した時にシリンダー内の空気が排出されます。(※機種によっては付いていません。)



■停止手順

- 1** 操作パネルの「OFF」ボタンを押してください。



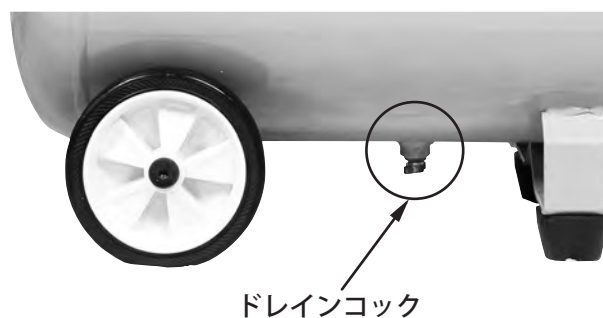
- 2** 電源プラグをコンセントから抜いてください。アースを外してください。

※以下の操作は、タンクのあるタイプのみ行ってください。

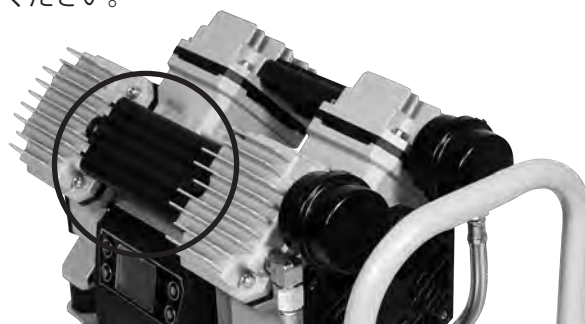
- 3** 出力コックを閉じ、接続していたエアツール類を吐出口から外してください。

- 4** タンク下部にあるドレインコックをゆっくり反時計回りに回し、タンク内の圧縮空気を放出すると同時に、水抜きを行ってください。

- 5** 水抜き終了後は、ドレインコックをしめてください。



注) 使用直後は、取っ手が熱くなっています。ご注意ください。



点検整備の仕方

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

警告

・エアフィルタ外側カバーを手で持って回す際、エアフィルタにある切かけで怪我をしないよう、必ず手袋を付けて行ってください。

●エアクリーナのELEMENT清掃

エアクリーナが目詰まりを起こしていないか、点検し、定期的に清掃してください。

■手順

1 エアクリーナを反時計回りで外します。

2 ELEMENTを取り出します。



3 ELEMENTの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。

4 取り外したときと反対の手順で組立ててください。

※ELEMENTの汚れがひどい場合は、新しいELEMENTと交換してください。

●各部の取付けネジの点検

ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締めなおしてください。

●修理について

運転中に異常がありましたら、運転を中止し、お買い上げの販売店またはハイガー産業までお問合せください。

長期間使用しないとき



・安全を確保し作業を行ってください。

長期間使用しない場合は、次の手順に従って保管してください。

●保管手順

- 1** ドレインコックを開き、エアタンク内の水を抜きます。
- 2** ドレインコックを閉じます。
- 3** 全体のごみを拭取り、ネジや部品の破損、腐食、緩みがないことを確認してください。
- 4** メンテナンス終了後は汚れが付着しないようカバーなどをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

操作パネルエラー表示のご案内

使用状況により、操作パネルにエラーコードが表示されることがあります。下記に従い対処をしてください。

表示メッセージ	原因	対処方法
E01	過電圧又は電圧不足	延長コードを使用している場合に表示される場合があります。また、ブレーカーから遠い場所から電源を取る場合も表示されることがあります。その際は、ブレーカーから近い壁コンセントから電源をお取りください。
E02 E08	過電流	起動時すぐにメッセージが表示される場合は、5分程度静音モードで暖機運転を行ってください。暖機運転を行っても表示される場合は、コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。
E04	シリンダー内圧力過多	シリンダー内の空気が抜けず、ピストンが上下できない状態が考えられます。圧抜きセンサーがついている機種は交換してください。圧抜きセンサーがない機種は、この表示が出る圧力では再起動がかかりません。再起動がかかる圧力でご使用ください。
E016	本体過熱	コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。
E032 E128	モーター過熱	コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

お客様ご相談窓口

故障部品を**お客様**で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証します。

送料は全てお客様のご負担となります。



お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送いたします。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品を**メーカー**で修理する場合

まず、ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。

保証期間内は、消耗品の交換を除き、修理を無料で承ります。その際に生じる往復の送料は、全てお客様のご負担となります。



お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑤故障装置の修理

故障部品を**販売・修理店**で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。

保証期間内は、消耗品の交換を除き、修理を無料で承ります。遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生する場合があります。

販売・修理店にご確認ください。



お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かをお伝えください。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①商品名
- ②型式
- ③故障の状況
- ④購入サイト、年月日
- ⑤お名前
- ⑥ご住所
- ⑦電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

- お問い合わせ先

ハイガー産業株式会社

TEL：0276-55-2275

FAX：0276-55-2276

メール：support@haige.jp

住所：〒370-0503群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

※販売店・修理店にお問い合わせの場合は、裏表紙をご覧ください。

販売・修理店一覧

※販売・修理店により修理対応機械が異なります。お電話でお問い合わせいただくか、オフィシャルサイト <http://www.haige.jp/agency.html> をご覧ください。

店舗名	所在地	電話
北海道		
ガレージ猫足 札幌店	〒002-0855 北海道北広島市大曲南ケ丘 4-11-18	090-2873-6213
ガレージ猫足 帯広店	〒083-0002 北海道中川郡池田町字清見 78-4	090-2873-6213
カーアクセスジュニアス	〒093-0042 北海道網走市潮見 2 丁目 10 番 11 号	0152-67-7788
EONA 株式会社	〒071-8141 北海道旭川市春光台 1 条 3 丁目 5-31	0166-53-5454
東北		
株式会社 UFP	〒011-0937 秋田県秋田市寺内高野 13-35	018-874-9262
ウエストフィールド米沢店	〒992-0011 山形県米沢市中田町 1967-1	0238-37-2500
有限会社堀江輪店	〒020-0622 岩手県滝沢市野沢 62-448	019-688-4506
朝倉輪業商会	〒969-1101 福島県本宮市高木字大学 84-1	0243-34-3190
関東		
有限会社アーバンハウス	〒250-0863 神奈川県小田原市飯泉 1187	0465-48-5231
機械修理なかまる	〒369-1901 埼玉県秩父市大滝 1885	ハイガー産業経由
株式会社総合ファシリティ本社	〒245-0016 神奈川県横浜市泉区和泉町 4555-20	045-804-5233
株式会社総合ファシリティメカニクス事業本部	〒252-0228 神奈川県相模原市中央区並木 4-14-13	
北陸・関西・中国		
かわぐち自動車	〒918-8012 福井県福井市花堂北 1 丁目 15-15	090-1395-0584
株式会社オーブル	〒581-0003 大阪府八尾市本町 2 丁目 8 番 3 号	027-948-8300
FBI	〒755-0241 山口県宇部市東岐波 1349-1-209	090-3746-1451
四国・九州		
マシンメンテナンスサービス四国	〒792-0833 愛媛県新居浜市宮原町 4-7	090-6281-3879
カーメイク マサル	〒851-3502 長崎県西海市西海町川内郷 992-5	0959-32-1376
有限会社 益田自動車	〒801-0856 福岡県北九州市門司区浜町 11-20	093-331-3260

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

TEL. **0276-55-2275** FAX. **0276-55-2276**

MAIL: support@haige.jp

ハイガー 検索 <http://www.haigeshop.net/>

◎営業時間:午前9:00~午後18:00 ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



販売・修理店